

会 期：2015年2月14日（土）～3月22日（日）〈32日間〉
会 場：企画展示室
展示資料：93点
観 覧 料：無料
入場者数：1,287名



内 容

長尾和男（1902～1982 年）は、詩人として知られています。詩作を始め、22 歳で入学した東洋大学在学中に、仲間と共に詩誌『白山詩人』を刊行。萩原朔太郎の序文と野口米次郎の序詩を収めた詩集『隠沼』を発行した長尾は、将来を期待される詩人のひとりでした。

大学を卒業後は古井町（現美濃加茂市）に住み、加茂農林学校（現県立加茂農林高等学校）で国語教師となります。文筆活動 continuéしながら、長尾は木彫部と文芸部の顧問として指導にあたります。この頃、詩や小説を書く学生たちと出会います。

戦中期は台湾で農業学校の教諭をしながら執筆を続けた長尾は帰国後、美濃加茂に戻ります。戦後の古井町では、教え子らによって文芸誌『若葉文藝』が発行されていました。長尾は顧問として『若葉文藝』の活動に加わります。そしてこの仲間と共に同人誌『詩稿』を創刊しました。『詩稿』は東京で発行されていた詩誌『日輪』と合併し、『SATYA』（さちあ）へ発展します。

美濃加茂の文芸運動の核となった長尾の関心は、詩作に留まりませんでした。加茂農林時代、農閑期の副業として制作指導した木彫品は、宮内省買上となりました。長尾は美術的な関心を持ち、自作の版面を装丁やカットに用いました。更に文学研究者としての一面もあり、美濃地方の狂俳、万葉歌、萩原朔太郎や井伏鱒二をテーマとした論文を執筆しています。

本展は長尾の多彩な創作の軌跡を紹介するものです。詩、美術、文学史など多面的な文化運動を展開し、育て続けた長尾和男の足跡をたどりながら、この地に根付いた歴史を捉え直しました。

関連行事

■スペシャルミュージアムトーク

2月21日（土）14:00～15:00 企画展示室 聴講料：無料 参加者：18名

■アートな1日講座「版画でブックカバー」

2月22日（日）13:00～16:00 工芸室 参加料：500円 参加者：6名

■ミュージアムトーク

3月8日（日）11:00～参加者：4名、14:00～参加者：4名 企画展示室 聴講料：無料

「地方」文化のつくりびと—詩人・長尾和男と若葉文藝 展
展示資料リスト

2015年2月14日(土)～3月22日(日)
美濃加茂市民ミュージアム 企画展示室

no.	資料名	出版物の発行元	発行・制作年月日	数	所蔵者
1	長尾羊子「月刊個人詩集 異端者之詩」 『SATYA』49号	SATYAの会	1977(昭和52)年	1	中央図書館長尾文庫
2	長尾羊子「月刊個人詩集 復刻版2 異端者之詩」 『SATYA』50号	SATYAの会	1978(昭和53)年	2	中央図書館長尾文庫
3	『隕石』第1号〔詩誌合本4〕	隕石の会	1926(大正15)年	1	中央図書館長尾文庫
4	『白山詩人2 長尾和男詩集 隠沼出版記念号』	東洋大学詩人協会	1926(大正15)年	1	中央図書館長尾文庫
5	長尾和男「窓」『白山詩人』第3輯〔詩誌合本116〕	東洋大学詩人協会	1927(昭和2)年	1	中央図書館長尾文庫
6	萩原朔太郎『隠沼』序文原稿		1926(大正15)年	1	個人蔵
7	名著復刻全集近代文学館 萩原朔太郎『月に吠える』	日本近代文学館	1972(昭和47)年	1	可児郷土図書館
8	長尾和男『隠沼』	紅玉堂書店	1926(大正15)年	1	中央図書館長尾文庫
9	長尾和男「詩人ヨネ・ノグチ㊦」切抜〔詩誌合本108〕			1	中央図書館長尾文庫
10	加茂農林学校絵葉書			5	館蔵
11	今井秋雄アルバム			1	個人蔵
12	今井秋雄 長尾和男宛はがき		1935(昭和10)年8月5日	1	可児郷土歴史館
13	今井秋雄アルバム			1	個人蔵
14	『実業教育五十周年記念会誌』	実業教育五十周年記念会	1935(昭和10)年	1	岐阜県図書館
15	今井秋雄作 タの祈			1	館蔵
16	今井秋雄作 うさぎ			1	館蔵
17	今井秋雄作 布袋			1	館蔵
18	木彫 ふくろう			1	館蔵
19	木彫 だるま			1	館蔵
20	木彫 農民			1	個人蔵
21	木彫 雀			3	個人蔵
22	木彫 長良川鵜飼			3	個人蔵
23	木彫 うぐいす			1	個人蔵
24	木彫 かわせみ			1	個人蔵
25	木彫 農民(女性)			1	個人蔵
26	木彫 犬			3	個人蔵
27	木彫 雪童子			2	個人蔵
28	木彫 鶴			1	個人蔵
29	写真 木彫館の前で			1	個人蔵
30	写真 加茂農林工作室にて		1936(昭和11)年8月	1	館蔵
31	写真 加茂農林動力室にて		1936(昭和11)年8月	1	館蔵
32	『岐阜県加茂農林学校 農村工芸木彫科』			1	館蔵
33	可児樹太郎『大古井』	古井町役場	1933(昭和8)年	1	館蔵
34	長尾和男「木彫民芸のつくり方(ふくろう)」			2	館蔵
35	長尾和男編集『農友 皇軍慰問号』	岐阜県加茂農林学校々友会	1939(昭和14)年	1	館蔵
36	『きさらぎ』23号	如月会	1927(昭和2)年	1	館蔵
37	長尾和男編集『追悼』	岐阜県加茂農林学校々友会	1938(昭和13)年	1	館蔵
38	『聖』第2巻第3号〔詩誌合本117〕	聖発行所	1937(昭和12)年	1	中央図書館長尾文庫
39	『詩文誌 栖』第3輯〔詩誌合本90〕	栖発行所	1939(昭和14)年	1	中央図書館長尾文庫
40	長尾和男「魂を埋めた話」『農藝春秋』秋季号 〔詩誌合本114〕	岐阜県加茂農林学校々友会	1946(昭和21)年	1	中央図書館長尾文庫
41	高橋余一「美濃生活絵巻」			1	館蔵
42	『きさらぎ』21号・24号・26号・27号	如月会	1927～8(昭和2～3)年	1	館蔵
43	長尾和男「現在の狂俳の性格」			1	館蔵
44	「美濃の狂俳」『金城学院紀要』第2号 〔合本 長尾和男著作集〕			1	中央図書館長尾文庫
45	長尾和男「幻術記—オズン・アヨン—」			1	館蔵
46	新聞切抜 長尾和男「懐しの台湾日記」	中部経済新聞	1982(昭和57)年	1	館蔵
47	絵葉書 日本ライン上流			1	可児郷土歴史館
48	『文学雑誌 蓑座』昭和21年2月号	長谷川書房	1946(昭和21)年	1	館蔵
49	『若葉文藝』1～6、10号	若葉文藝社	1946(昭和21)年	7	中央図書館・長尾文庫・館蔵
50	長尾和男「鳥」		1946(昭和21)年頃	1	館蔵
51	『若葉文藝 別冊』1号	若葉文藝社	1946(昭和21)年	1	館蔵
52	『詩稿』第8号〔詩誌合本42〕	詩稿社	1947(昭和22)年	1	中央図書館長尾文庫
53	長尾和男『半人植物』	不二書房	1950(昭和25)年	1	中央図書館長尾文庫
54	『時間』第3巻第4号〔詩誌合本75〕	時間社	1952(昭和27)年	1	中央図書館長尾文庫
55	長尾和男「蛇」『時間』第5巻1号〔詩誌合本76〕	時間社	1954(昭和29)年	1	中央図書館長尾文庫
56	長尾和男「夜の果て」『日本未来派』〔詩誌合本110〕	日本未来派	1959(昭和24)年	1	中央図書館長尾文庫
57	『日本未来派』〔詩誌合本111〕	日本未来派	1954(昭和29)年	1	中央図書館長尾文庫
58	『濃飛文化』創刊号	濃飛文化会	1948(昭和23)年	1	個人蔵(当館寄託)
59	長尾和男「牛を洗う」『濃飛文化』第9号	濃飛文化会	1948(昭和23)年	1	個人蔵(当館寄託)
60	長尾和男「台風」『童歌』〔詩誌合本115〕	岐阜県多治見工業高等学校 校文藝部	1954(昭和29)年	1	中央図書館長尾文庫

no.	資料名	出版物の発行元	発行・制作年月日	数	所蔵者
61	長尾和男『《若い蜂屋》夏季号について』『若い蜂屋』 [詩誌合本126]	蜂屋村青年連盟	1951(昭和26)年	1	中央図書館長尾文庫
62	長尾和男『隠沼』	紅玉堂書店	1926(大正15)年	1	館蔵
63	長尾和男「蝸牛と少女」			1	館蔵
64	『農藝春秋』秋季号	岐阜県加茂農林学校校友会	1946(昭和21)年	1	岐阜県図書館
65	長尾和男・兼松鉦一・渡辺力『詩集 龍』	詩稿社	1948(昭和23)年	1	中央図書館長尾文庫
66	長尾和男『半人植物』	不二書房	1950(昭和25)年	1	館蔵
67	長尾和男『地球脱出』	日本未来派発行所	1952(昭和27)年	1	長尾文庫・館蔵
68	長尾和男『空間祭』	日本未来派	1957(昭和32)年	2	中央図書館長尾文庫
69	一ノ瀬武『続・濃飛春秋』	岐阜文化連盟	1946(昭和22)年	1	館蔵
70	『校風』創刊号 [詩誌合本26]	加茂高等学校文芸部	1948(昭和23)年	1	中央図書館長尾文庫
71	『群島』No.1 [詩誌合本22]	東濃高校文芸部	1952(昭和27)年	1	中央図書館長尾文庫
72	『卒業記念文集 風雪』	東濃高校定時制普通科 第三回卒業生	1953(昭和28)年	1	中央図書館長尾文庫
73	山本和夫「詩文学誌 SATYA 創刊について」	SATYAの会	1952(昭和27)年	1	館蔵
74	『SATYA』3号	SATYAの会	1952(昭和27)年	1	館蔵
75	『SATYA』45号	SATYAの会	1973(昭和48)年	1	館蔵
76	長尾和男『万葉のシュールー詩と詩論ー』	SATYAの会	1952(昭和27)年	1	中央図書館長尾文庫
77	長尾和男「シュールの先駆日本—万葉のシュール歌 など—」		1959(昭和24)年頃	1	館蔵
78	長尾和男「シュールと禅」		1959(昭和24)年頃	1	館蔵
79	長尾和男「シュールと禅」『SATYA』26号 [詩誌合本29]	SATYAの会	1959(昭和24)年頃	1	中央図書館長尾文庫
80	長尾和男『新詩論』	SATYAの会	1971(昭和46)年	1	館蔵
81	新聞切抜「米国の大学から文学博士号」	岐阜日日新聞	1977(昭和52)年9月2日	1	館蔵
82	長尾和男「現代詩はなぜ魅力がないか—ひきのばし 短歌・俳句にすぎない詩—」			1	館蔵
83	長尾和男「現代詩はこれでいいのか—ひきのばし短 歌、俳句—」『SATYA』32号	SATYAの会	1961(昭和36)年	1	館蔵
84	長尾和男「谷神と狐(童話)」		1979(昭和54)年頃	1	館蔵
85	長尾和男「谷神と狐(童話)」『SATYA』51号	SATYAの会	1979(昭和54)年頃	1	館蔵
86	井伏鱒二 長尾和男宛書簡		1982(昭和57)年5月3日	1	館蔵
87	写真 堀滋美撮影 井伏鱒二の別荘			1	個人蔵
88	長尾和男「井伏鱒二序論(1)」『金城学院紀要』第6号 [詩誌合本20]		1969(昭和44)年	1	中央図書館長尾文庫
89	長江鉦一 井伏鱒二書簡所収アルバム			1	個人蔵
90	長尾和男 詩碑建立資料		1982～3 (昭和57～58)年頃	8	館蔵
91	『長尾和男全詩集』	思潮社	1969(昭和44)年	1	館蔵
92	『長尾和男遺稿詩集』	SATYAの会	1984(昭和59)年	1	館蔵
93	『SATYA』10号～116号	SATYAの会	1955～2015 (昭和30～平成27)年	108	館蔵